

# 島地川ダム

# 高瀬湖だより



## 和田小学校6年生11名による 卒業記念植樹



アジサイの植樹



シダレ桜の植樹

2月24日(金)、高瀬湖(島地川ダム湖畔)で和田小学校の6年生11名が卒業を記念し植樹を行いました。

植樹したのは、主木であるシダレ桜1本(高さ約4m)と一人1株のアジサイです。まず、シダレ桜をスコップで丁寧に植え、次に、アジサイをあらかじめ掘ってあった穴に植えました。

皆さんは普段から家のお手伝いをしているみたいで植え方が上手でした。また、「穴が深いので少し埋めます。」と言う声が聞こえて来ました。

皆さんに、感想を伺ったら、「良い記念ができました。」とか、「大人になったら見に来る。」(誰と来るかは言いませんでした)と言われていました。

この取り組みは、卒業記念に植樹を行い、島地川ダムとの結びつきを深め、大人になってもダムへの思い・愛着を持って貰おうと平成9年から毎年開催しています。また、今回の植樹した場所は平成19年からシダレ桜を毎年植樹していて、今回は10本目にあたり、横一列に並んでいるので、植樹した桜が大きくなり高瀬湖のシンボルになれば幸いです。

植樹修了後はダム施設見学を行いました。  
(ダム見学の様子は裏面にて)

### 高瀬湖だよりに関する 問い合わせ先

発行者/国土交通省 中国地方整備局  
山口河川国道事務所  
島地川ダム管理支所  
住所/〒746-0101  
山口県周南市大字高瀬257  
TEL(0834)67-2878  
FAX(0834)67-2427  
○ホームページ(山口河川国道事務所)  
<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

島地川ダム



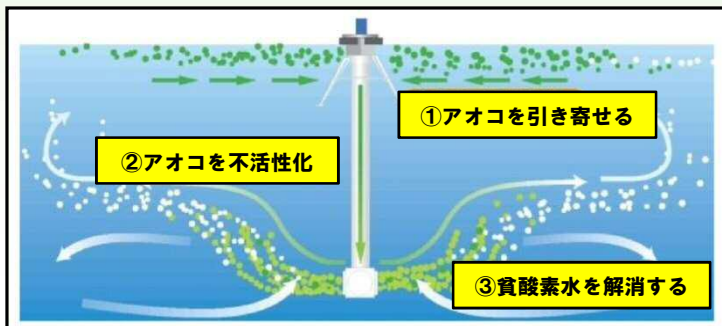
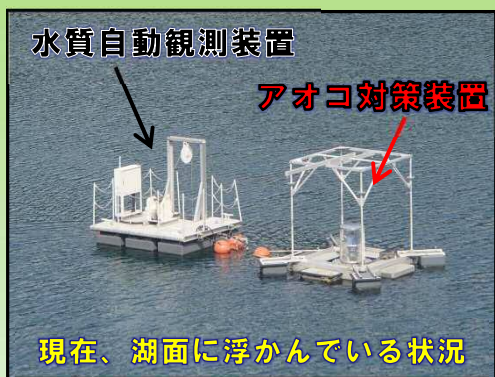


# 島地川ダムのアレなあくに？

島地川ダム貯水池の中流域に架かる黒川橋から少し上流に浮かんでいる装置をご存じでしょうか？あれは、**アオコ対策装置**と水質自動観測装置です。今回は、アオコ対策施設について簡単に説明しようと思います。

アオコとは、富栄養化した湖沼等で植物プランクトンが異常発生し、水面が緑色になる現象です。死滅したプランクトンにより腐敗臭が発生したり、分解過程の酸素消費による酸欠により魚介類に被害を及ぼすことがあります。なので、この装置のプロペラを使用し表層のアオコを多量に引き寄せてダクトを通じ、低層に吹き出します。植物プランクトンのアオコは光合成で活動エネルギーを得ているので、光が届かない暗い場所へ送る事により活性を失います。また、表層の酸素を多く含んだ水を酸素の少ない低層へ送るので貧酸素問題も解消します。

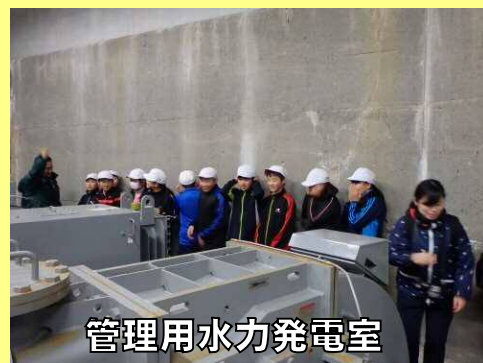
この装置は、平成20年から運用を開始し、アオコがほとんど発生しない状態が維持されています。



# ダム堤体内見学会



和田小学校6年生の皆さんに卒業記念植樹後に島地川ダムの操作室や堤体内を見学していただきました。皆さんは、普段見ることのない施設や設備の説明を真剣に聞かれました。また、この日の二日前に大雨が降り、放流量がこの時期にはめずらしく多かったので、その迫力と管理用水力発電の作動音の大きさに驚かれていました。



## ◆◆ 編集後記 ◆◆

先日卒業記念の植樹で和田小学校の6年生にシダレザクラを植えてもらいました。同じ箇所先輩の植えた桜も大きく育っています。

これから4月になり温かくなると島地川ダムの周辺は桜でいっぱいになります。皆様も島地川ダムに来て桜を眺めてみてはいかがでしょうか。皆様のお越しをお待ちしています。